

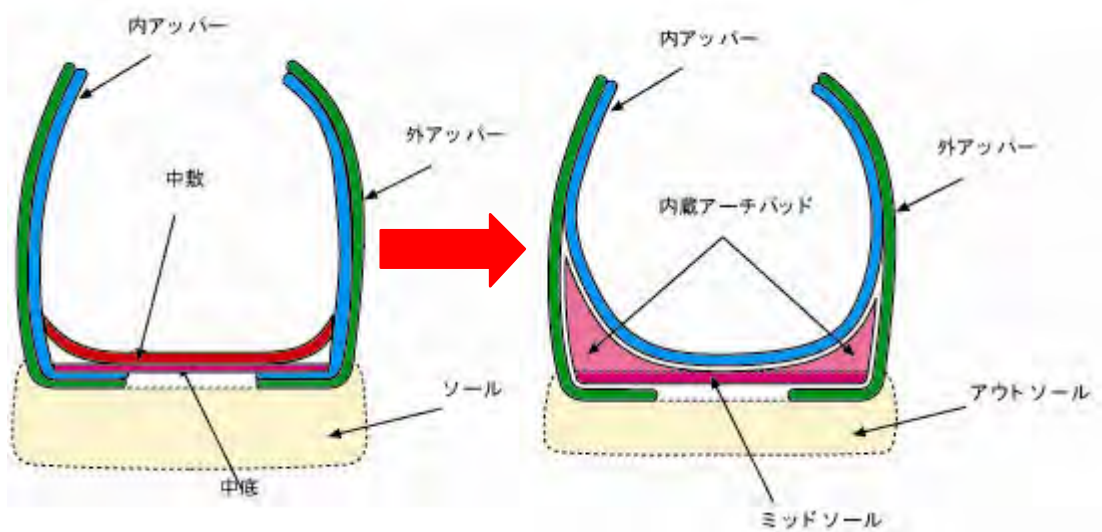
「ミズノ CE 801」の特長

■ 『アーチハンモック』構造

アーチ（土踏まず）は、足への負荷を分散して支え、着地による衝撃を緩和し、重心をスムーズに移動させる働きをしています。歩き続けるとアーチが低下してこれらの働きを妨げ、足への負担を増加させます。

アーチハンモック構造は、一体の内側アッパーが足を包み込むようにアーチを吊り上げるとともに、内蔵されたアーチパッドが内甲・外甲のアーチを支えます。これにより足への負担が和らぐとともに、靴と足との一体感が高まり長時間の着用時にも快適なフィット感が持続します。

シューズ断面



従来型シューズ

アーチハンモックシューズ

■ ミズノウェーブ

ソール部には、クッション性と安定性を両立させ、さらに横ずれ抵抗性を高めることができるミズノ独自の波形プレート「ミズノウェーブ」を採用。あらゆる競技のシューズに搭載している機能で普段の歩行時でも足への負担を軽減します。